

2024年2月19日

各 位

会 社 名 株式会社カヤック
代 表 者 名 代表取締役 CEO 柳澤 大輔
(コード番号 3904 東証グロース)
問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 柴田 史郎
電 話 番 号 0467-61-3399

琉球フットボールクラブ株式会社の株式取得 (持分法適用関連会社化) に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、Jリーグ加盟プロサッカークラブ「FC 琉球 OKINAWA」を運営する琉球フットボールクラブ株式会社（以下「FC 琉球」）の株式取得及び第三者割当増資を引受け、持分法適用関連会社とすることを決議いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 株式取得の理由

当社は創業以来、「面白法人」という企業理念、「つくる人を増やす」という経営理念のもとで、クリエイターを中心とした組織で事業を多角的に展開してきました。話題性のある広告やゲームなどのデジタルコンテンツ領域を軸としながら、eスポーツや地方創生などのコミュニティ関連領域や、冠婚葬祭などの様々なライフスタイル事業にもビジネス機会を広げ、様々なテーマでクリエイターによる面白コンテンツ的な付加価値創造を進めてきました。

もともと当社の創業者である代表の3人は、学生時代に沖縄で創業を決意したということもあり、当社グループにも石垣島最大規模のコワーキングスペース「チャレンジ」を運営する「カヤックゼロ」（2021年設立）、さらに那覇空港に、沖縄県内で活動する工芸作家の作品を取り扱うセレクトショップ「Dear Okinawa,」を2023年にオープンするなど、沖縄県内のクリエイターを支援する事業を積極的に展開してまいりました。

沖縄という地に当社グループとして事業展開をしていく中で、Jリーグの中でも先進的な取り組みを行ってきたFC琉球（Jリーグ初の高等学院の運営、暗号資産の発行等）と取り組むことで当社グループ・FC琉球での協業を通じた成長戦略が描ける可能性を持つにいたりました。

FC琉球は、選手ら自らでつくり出した沖縄初のJリーグクラブであり、現在はサッカーという枠を超えたビジネスを沖縄で展開し、Jリーグ・沖縄・サッカークラブのゲームチェンジャーを目指す、地域密着企業であります。当社が今まで手掛けてきた地域活性化のノウハウと地元密着型のFC琉球が組み合わせることで、沖縄の活性化につなげることができると期待されます。

さらに、当社は鎌倉に続く第2本社「面白法人カヤック沖縄本社」を年内に沖縄県内に設立する予定です。沖縄県を、カヤックが推進する地域資本主義における最重点地域として位置づけ、沖縄の豊かな地域資本を活かし、沖縄県全体の振興に繋がる事業を推し進めてまいります。面白法人グループとしての既存事業の成長と新領域での成長を推し進めながら、グループ全体としての競争力強化と企業価値向上を目指します。

2. 株式の異動の方法

当社は、2024年3月4日付でFC琉球の発行済株式7,415株のうち、既存株主5社より1,205株（発行済株式数の16.3%）を取得いたします。また、同日付でFC琉球が実施する第三者割当増資において1,400株を引き受ける予定です。さらには、当社代表取締役である柳澤大輔・貝畑政徳・久場智喜が、自身の保有する株式会社カヤックの株式を対価として、FCRマーケティング株式会社より850株（発行済株式数の11.5%）を取得する予定です。

これにより、当社はFC琉球の株式を2,605株（29.6%）取得することになり（柳澤大輔・貝畑政徳・久場智喜が取得することとなる持ち分を合計すると3,455株（39.2%））、FC琉球は当社の持分法適用関連会社となる予定です。

3. 持分法適用関連会社となる会社の概要

| | | | | |
|------------------------|------------------------------------|-------------|------------|-------------|
| (1) 名 称 | 琉球フットボール株式会社 | | | |
| (2) 所 在 地 | 沖縄県沖縄市安慶田5-1-16 | | | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 倉林 啓士郎 | | | |
| (4) 事 業 内 容 | プロサッカーチームFC琉球の運営 | | | |
| (5) 資 本 金 | 97,750千円 | | | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 2013年5月23日 | | | |
| (7) 大株主及び持分比率 | FCRマーケティング26.0%、東京建物10.8%、その他63.2% | | | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 | | |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 | | |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 | | |
| (9) 当該会社の最近の経営成績及び財政状態 | 決算期 | 2021年1月期 | 2022年1月期 | 2023年1月期 |
| | 純 資 産 | 106,556千円 | 94,190千円 | 679,986千円 |
| | 総 資 産 | 321,258千円 | 377,317千円 | 882,890千円 |
| | 1株当たり純資産 | 14.37千円 | 12.70千円 | 91.70千円 |
| | 売 上 高 | 560,260千円 | 641,039千円 | 1,598,829千円 |
| | 営 業 利 益 | ▲123,812千円 | ▲130,397千円 | 587,710千円 |
| | 経 常 利 益 | ▲96,143千円 | ▲127,417千円 | 586,246千円 |

| | | | |
|------------|-----------|------------|-----------|
| 当期純利益 | ▲96,593千円 | ▲127,867千円 | 585,796千円 |
| 1株当たり当期純利益 | ▲13.02千円 | ▲17.24千円 | 79.00千円 |
| 1株当たり配当金 | — | — | — |

(注) 上記経営成績及び財政状態については、監査法人による監査を受けております。

4. 株式取得の相手先の概要

| | |
|------------------|-----------------|
| (1) 氏名 | FCR マーケティング株式会社 |
| (2) 住所 | 沖縄県沖縄市 |
| (3) 上場会社と当該個人の関係 | 該当事項はありません。 |

※その他の株式取得の相手先となる既存株主5社につきましては、株式譲渡契約における守秘義務をふまえ、非開示とさせていただきます。なお、当該相手先について、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係、その他関連当事者への該当状況はありません。

5. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

| | |
|---------------|---|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株（議決権の数：0個）（議決権所有割合：0.0%） |
| (2) 取得株式数 | 2,605株（議決権の数：2,605個） うち株式譲渡による取得 1,205株 うち第三者割当増資による取得 1,400株 |
| (3) 取得価額 | 本件株式取得価額は守秘義務履行のため、非開示とさせていただきます。 |
| (4) 異動後の所有株式数 | 2,605株（議決権の数：2,605個） （議決権所有割合：29.6%）（間接保有比率：9.6%） |

※取得価額につきましては、当社が算定した株式算定価値のレンジ内において両社協議のうえ決定しております。

6. 日程

| | |
|---------------|------------|
| (1) 株式譲渡契約締結日 | 2024年2月19日 |
| (2) 株式取得日 | 2024年3月4日 |

7. 今後の見通し

本件については、2024年12月期の当社連結業績に織り込んで計画を行っておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には、別途開示させていただきます。

以 上